

米国エネルギー革命関連ファンド

Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）

愛称：エネルギーレボリューション

運用報告書(全体版)

第124期（決算日2023年10月27日） 第125期（決算日2023年11月27日） 第126期（決算日2023年12月27日）
第127期（決算日2024年1月29日） 第128期（決算日2024年2月27日） 第129期（決算日2024年3月27日）

作成対象期間（2023年9月28日～2024年3月27日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース（為替ヘッジあり）	Bコース（為替ヘッジなし）
商品分類	追加型投信／海外／その他資産	
信託期間	2013年5月21日から2026年9月28日までです。	
運用方針	米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLP [®] を主たる投資対象とする投資信託証券（投資信託および外国投資信託の受益証券（投資法人および外国投資法人の投資証券を含みます。））および残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券に投資する投資信託証券を主要投資対象とし、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。 ※MLPには、エネルギー関連事業等に投資するMLPから株式会社へと会社形態を変更して、同事業を継続する企業の株式を含みます。投資信託証券への投資は、高位を維持することを基本とします。 投資する投資信託証券は、投資対象市場の動向等を勘案して適宜見直しを行いません。 投資信託証券への投資比率には特に制限を設けず、投資対象ファンドの収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。	
主な投資対象	実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	
主な投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	毎決算時に、原則として利子・配当等収益等を中心に分配を行なうことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合があります。なお、市況動向や基準価額水準等によっては、分配金額が大きく変動する場合があります。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。	

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104

〈受付時間〉 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 価 額			債 組 入	券 率	債 先 物 比	券 率	投 資 信 託 組 入	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落						
	円		円		%	%	%	%	百万円	
100期(2021年10月27日)	5,049		5		11.8	0.5	—	97.6	1,367	
101期(2021年11月29日)	4,830		5	△	4.2	0.5	—	97.9	1,270	
102期(2021年12月27日)	4,663		5	△	3.4	0.8	—	97.8	1,211	
103期(2022年1月27日)	5,217		5		12.0	0.5	—	97.8	1,309	
104期(2022年2月28日)	5,468		5		4.9	0.5	—	97.8	1,353	
105期(2022年3月28日)	6,048		5		10.7	0.5	—	97.9	1,426	
106期(2022年4月27日)	5,954		5	△	1.5	0.5	—	97.8	1,310	
107期(2022年5月27日)	6,284		5		5.6	0.8	—	97.8	1,381	
108期(2022年6月27日)	5,498		5	△	12.4	0.6	—	97.7	1,160	
109期(2022年7月27日)	5,940		5		8.1	0.5	—	96.3	1,246	
110期(2022年8月29日)	6,401		5		7.8	0.8	—	97.0	1,318	
111期(2022年9月27日)	5,368		5	△	16.1	1.0	—	96.5	1,077	
112期(2022年10月27日)	6,076		5		13.3	0.6	—	97.1	1,196	
113期(2022年11月28日)	6,248		5		2.9	0.5	—	96.8	1,249	
114期(2022年12月27日)	5,960		5	△	4.5	0.6	—	96.9	1,147	
115期(2023年1月27日)	6,203		5		4.2	0.6	—	97.2	1,175	
116期(2023年2月27日)	6,010		5	△	3.0	0.6	—	97.0	1,139	
117期(2023年3月27日)	5,527		5	△	8.0	0.7	—	96.8	1,030	
118期(2023年4月27日)	5,730		5		3.8	0.7	—	96.7	1,064	
119期(2023年5月29日)	5,595		5	△	2.3	0.9	—	96.8	1,034	
120期(2023年6月27日)	5,655		5		1.2	0.7	—	95.5	1,033	
121期(2023年7月27日)	6,041		5		6.9	0.6	—	96.5	1,086	
122期(2023年8月28日)	6,042		5		0.1	0.6	—	97.2	1,069	
123期(2023年9月27日)	6,099		5		1.0	0.7	—	96.3	1,049	
124期(2023年10月27日)	6,162		5		1.1	0.7	—	96.8	1,037	
125期(2023年11月27日)	6,397		5		3.9	0.7	—	98.3	1,055	
126期(2023年12月27日)	6,301		5	△	1.4	0.7	—	98.1	1,016	
127期(2024年1月29日)	6,492		5		3.1	0.7	—	94.8	1,024	
128期(2024年2月27日)	6,744		5		4.0	0.7	—	96.6	1,014	
129期(2024年3月27日)	7,084		5		5.1	0.9	—	97.6	1,005	

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 当ファンドは、複数の投資信託証券を投資対象とするファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第124期	(期 首) 2023年 9 月27日	円 6,099	% —	% —	% 0.7	% —	% 96.3
	9 月末	6,182	1.4	—	0.7	—	96.8
	(期 末) 2023年10月27日	6,167	1.1	—	0.7	—	96.8
第125期	(期 首) 2023年10月27日	6,162	—	—	0.7	—	96.8
	10 月末	6,092	△1.1	—	0.7	—	96.8
	(期 末) 2023年11月27日	6,402	3.9	—	0.7	—	98.3
第126期	(期 首) 2023年11月27日	6,397	—	—	0.7	—	98.3
	11 月末	6,413	0.3	—	0.7	—	97.9
	(期 末) 2023年12月27日	6,306	△1.4	—	0.7	—	98.1
第127期	(期 首) 2023年12月27日	6,301	—	—	0.7	—	98.1
	12 月末	6,294	△0.1	—	0.4	—	97.8
	(期 末) 2024年 1 月29日	6,497	3.1	—	0.7	—	94.8
第128期	(期 首) 2024年 1 月29日	6,492	—	—	0.7	—	94.8
	1 月末	6,532	0.6	—	0.7	—	97.9
	(期 末) 2024年 2 月27日	6,749	4.0	—	0.7	—	96.6
第129期	(期 首) 2024年 2 月27日	6,744	—	—	0.7	—	96.6
	2 月末	6,727	△0.3	—	0.7	—	97.6
	(期 末) 2024年 3 月27日	7,089	5.1	—	0.9	—	97.6

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	準 価 額			債 組 入	券 率	債 先 物 比	券 率	投 資 組 入	信 託 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落							
	円		円		%	%	%	%	%	百万円	
100期(2021年10月27日)	6,252		5		15.0	0.3	—	—	97.6	12,469	
101期(2021年11月29日)	5,999		5	△	4.0	0.4	—	—	97.6	11,487	
102期(2021年12月27日)	5,791		5	△	3.4	0.6	—	—	98.1	10,818	
103期(2022年1月27日)	6,466		5		11.7	0.4	—	—	98.0	11,683	
104期(2022年2月28日)	6,846		5		6.0	0.4	—	—	97.9	11,845	
105期(2022年3月28日)	7,960		5		16.3	0.3	—	—	97.8	13,106	
106期(2022年4月27日)	8,224		5		3.4	0.3	—	—	97.6	13,125	
107期(2022年5月27日)	8,642		5		5.1	0.5	—	—	98.2	13,460	
108期(2022年6月27日)	8,043		5	△	6.9	0.4	—	—	97.4	11,696	
109期(2022年7月27日)	8,842		5		10.0	0.3	—	—	96.4	12,509	
110期(2022年8月29日)	9,575		5		8.3	0.5	—	—	96.8	12,949	
111期(2022年9月27日)	8,448		5	△	11.7	0.6	—	—	95.9	10,745	
112期(2022年10月27日)	9,760		5		15.6	0.4	—	—	96.9	12,026	
113期(2022年11月28日)	9,556		5	△	2.0	0.4	—	—	96.9	11,149	
114期(2022年12月27日)	8,736		5	△	8.5	0.5	—	—	97.4	9,946	
115期(2023年1月27日)	8,962		5		2.6	0.5	—	—	97.3	10,087	
116期(2023年2月27日)	9,053		5		1.1	0.5	—	—	97.1	10,046	
117期(2023年3月27日)	8,042		5	△	11.1	0.5	—	—	96.9	8,791	
118期(2023年4月27日)	8,610		5		7.1	0.5	—	—	97.1	9,316	
119期(2023年5月29日)	8,842		5		2.8	0.7	—	—	97.5	9,418	
120期(2023年6月27日)	9,221		5		4.3	0.5	—	—	97.3	9,464	
121期(2023年7月27日)	9,730		5		5.6	0.5	—	—	97.2	9,654	
122期(2023年8月28日)	10,134		5		4.2	0.5	—	—	96.9	9,599	
123期(2023年9月27日)	10,466		5		3.3	0.5	—	—	96.6	9,713	
124期(2023年10月27日)	10,734		5		2.6	0.5	—	—	97.4	9,815	
125期(2023年11月27日)	11,133		5		3.8	0.5	—	—	97.8	9,867	
126期(2023年12月27日)	10,483		5	△	5.8	0.5	—	—	98.0	8,867	
127期(2024年1月29日)	11,299		5		7.8	0.5	—	—	98.2	9,257	
128期(2024年2月27日)	12,013		5		6.4	0.5	—	—	97.4	9,623	
129期(2024年3月27日)	12,715		5		5.9	0.6	—	—	98.2	9,998	

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 当ファンドは、複数の投資信託証券を投資対象とするファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第124期	(期 首) 2023年 9 月27日	円 10,466	% —	% —	% 0.5	% —	% 96.6
	9 月末	10,639	1.7	—	0.5	—	96.9
	(期 末) 2023年10月27日	10,739	2.6	—	0.5	—	97.4
第125期	(期 首) 2023年10月27日	10,734	—	—	0.5	—	97.4
	10 月末	10,562	△1.6	—	0.5	—	96.9
	(期 末) 2023年11月27日	11,138	3.8	—	0.5	—	97.8
第126期	(期 首) 2023年11月27日	11,133	—	—	0.5	—	97.8
	11 月末	11,013	△1.1	—	0.5	—	98.3
	(期 末) 2023年12月27日	10,488	△5.8	—	0.5	—	98.0
第127期	(期 首) 2023年12月27日	10,483	—	—	0.5	—	98.0
	12 月末	10,385	△0.9	—	0.3	—	97.8
	(期 末) 2024年 1 月29日	11,304	7.8	—	0.5	—	98.2
第128期	(期 首) 2024年 1 月29日	11,299	—	—	0.5	—	98.2
	1 月末	11,346	0.4	—	0.5	—	98.0
	(期 末) 2024年 2 月27日	12,018	6.4	—	0.5	—	97.4
第129期	(期 首) 2024年 2 月27日	12,013	—	—	0.5	—	97.4
	2 月末	12,000	△0.1	—	0.5	—	98.1
	(期 末) 2024年 3 月27日	12,720	5.9	—	0.6	—	98.2

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

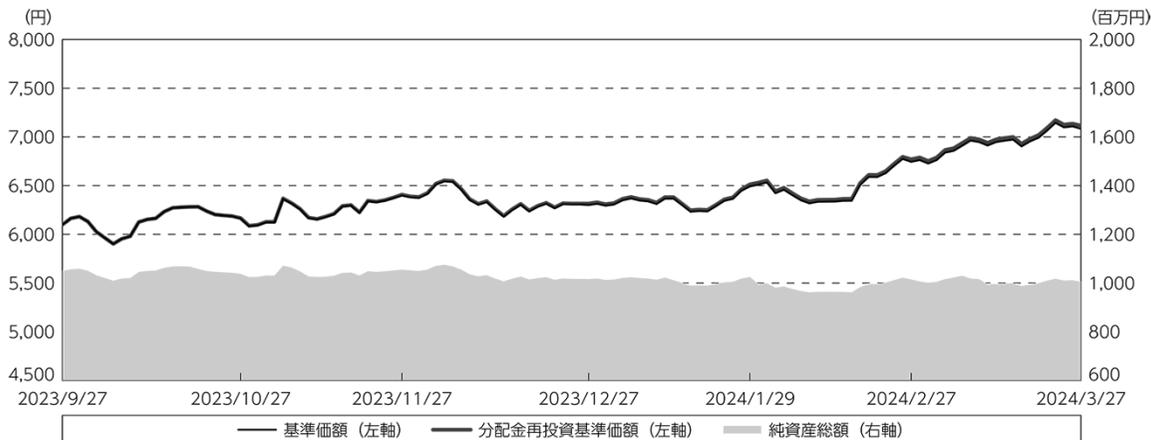
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第124期首：6,099円

第129期末：7,084円（既払分配金（税込み）：30円）

騰落率：16.7%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2023年9月27日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

実質的に投資している米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）からのインカムゲイン（利息収入）

実質的に投資している、米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLPからのキャピタルゲイン（またはロス）（価格変動損益）

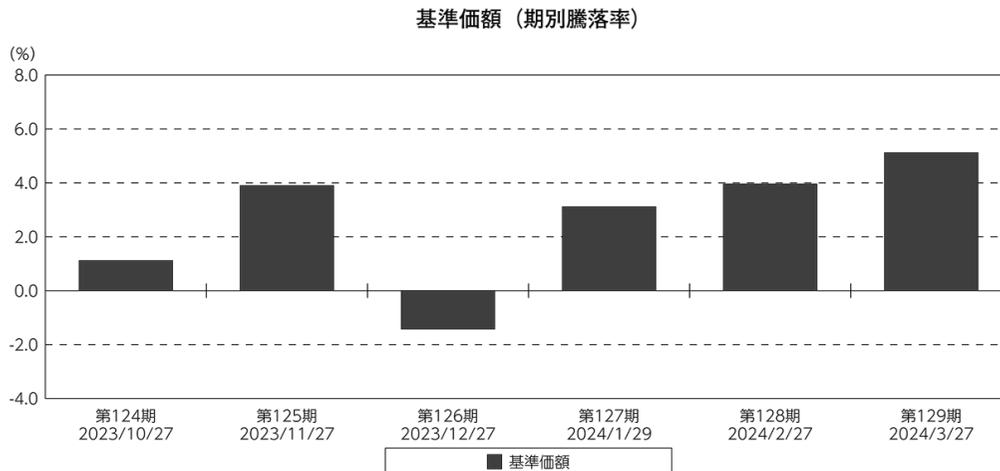
為替取引によるコスト（金利差相当分の費用）またはプレミアム（金利差相当分の収益）

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、複数の投資信託証券を投資対象とするファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

◎分配金

収益分配金については、各期毎の利子・配当等収入、信託報酬などの諸経費を勘案して分配を行ないました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第124期	第125期	第126期	第127期	第128期	第129期
	2023年9月28日～ 2023年10月27日	2023年10月28日～ 2023年11月27日	2023年11月28日～ 2023年12月27日	2023年12月28日～ 2024年1月29日	2024年1月30日～ 2024年2月27日	2024年2月28日～ 2024年3月27日
当期分配金 (対基準価額比率)	5 0.081%	5 0.078%	5 0.079%	5 0.077%	5 0.074%	5 0.071%
当期の収益	5	5	5	5	5	5
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	2,651	2,671	2,687	2,708	2,729	2,751

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

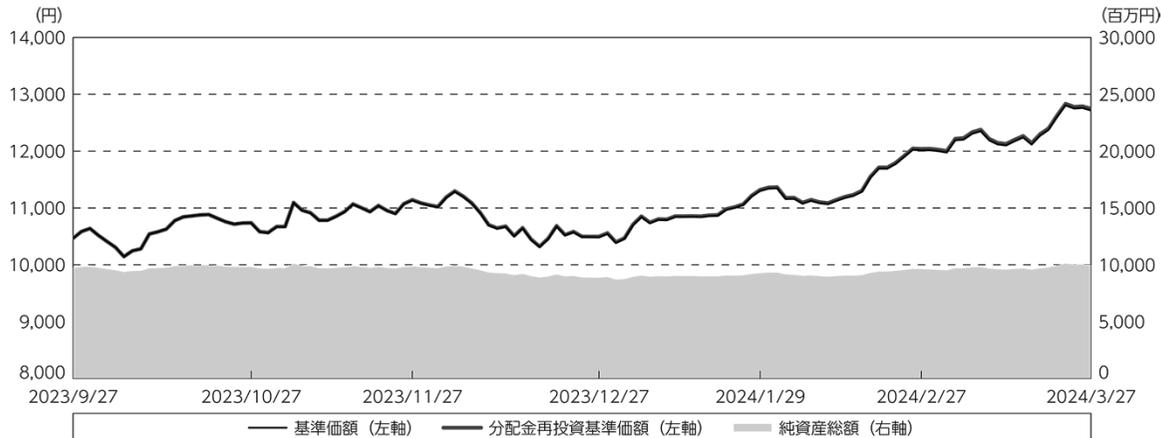
※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行なわれており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響をうけ、当該金融取引を行なうための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第124期首：10,466円

第129期末：12,715円（既払分配金（税込み）：30円）

騰落率：21.8%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2023年9月27日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

実質的に投資している米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）からのインカムゲイン（利息収入）

実質的に投資している、米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLPからのキャピタルゲイン（またはロス）（価格変動損益）

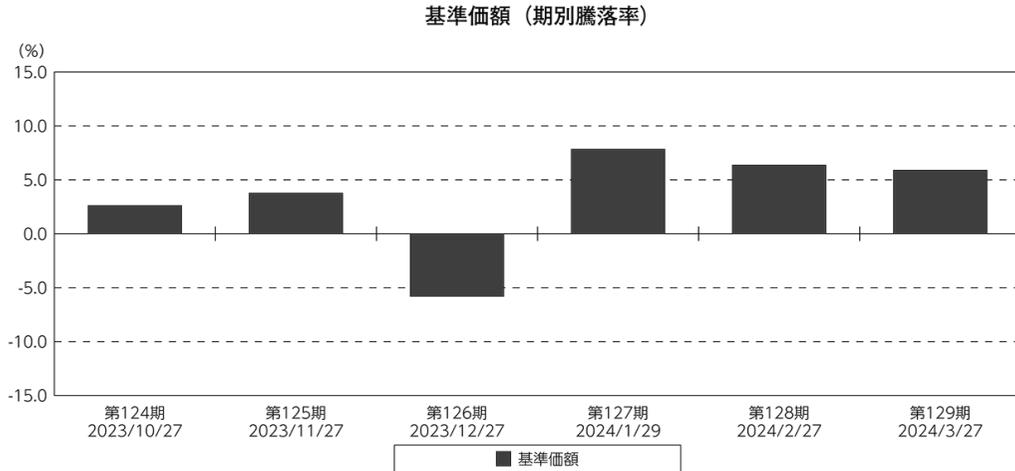
円/米ドルの為替変動

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、複数の投資信託証券を投資対象とするファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

◎分配金

収益分配金については、各期毎の利子・配当等収入、信託報酬などの諸経費を勘案して分配を行ないました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第124期	第125期	第126期	第127期	第128期	第129期
	2023年9月28日～ 2023年10月27日	2023年10月28日～ 2023年11月27日	2023年11月28日～ 2023年12月27日	2023年12月28日～ 2024年1月29日	2024年1月30日～ 2024年2月27日	2024年2月28日～ 2024年3月27日
当期分配金 (対基準価額比率)	5 0.047%	5 0.045%	5 0.048%	5 0.044%	5 0.042%	5 0.039%
当期の収益	5	5	5	5	5	5
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	4,826	5,224	5,237	5,394	6,106	6,806

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行なわれており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響をうけ、当該金融取引を行なうための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

<Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）>

○投資環境

当作成期間のMLP市場は上昇しました。

当作成期間の前半は、2023年11月開催のFOMC（米連邦公開市場委員会）後のパウエルFRB（米連邦準備制度理事会）議長の会見を受け、利上げサイクルが終了したとの楽観的な見方が市場で浮上したことから、リスク資産が買われる中でMLP市場は上昇しました。

当作成期間の半ばは、OPEC（石油輸出国機構）プラスによる自主減産合意に対する懐疑的な見方が広がったほか、中国の需要見通しの悪化も材料視される中、原油先物価格が下落し、MLP市場も一時下落しました。ただその後は、FOMCのハト派寄りの結果を受けて投資家心理が改善したことや、紅海の治安悪化による海上輸送の混乱への懸念から原油先物価格が上昇したことなどを背景に、MLP市場は上昇しました。

当作成期間の後半は、中東での地政学的リスクの高まりが意識され、原油先物価格が上昇するとともにMLP市場も上昇しました。また、米半導体大手企業の好決算などを背景に米国株式市場が上昇し、投資家心理が改善したこともMLP市場の上昇に寄与しました。

○当ファンドのポートフォリオ

[米国エネルギー革命関連ファンド Aコース（為替ヘッジあり）]

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス] および [野村マネーインカム マザーファンド] の受益証券を主要投資対象としました。当運用期間においては、[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス] の受益証券への投資比率をおおむね高位を維持しました。

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス]

高水準のインカムゲイン（配当等収益）の確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的とし、資源価格の変動や景気の影響を比較的受けにくく、安定した収益の獲得が期待できるパイプラインなどの中流事業の銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。また、外国為替予約取引、為替先渡取引、直物為替先渡取引等を活用しました。

<Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）>

[米国エネルギー革命関連ファンド Bコース（為替ヘッジなし）]

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス] および [野村マネーインカム マザーファンド] の受益証券を主要投資対象としました。当運用期間においては、[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス] の受益証券への投資比率をおおむね高位を維持しました。

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス]

高水準のインカムゲイン（配当等収益）の確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的とし、資源価格の変動や景気の影響を比較的受けにくく、安定した収益の獲得が期待できるパイプラインなどの中流事業の銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。

[野村マネーインカム マザーファンド]

残存1年以内の公社債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

◎今後の運用方針

[米国エネルギー革命関連ファンド Aコース（為替ヘッジあり）]

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス] および [野村マネーインカム マザーファンド] の受益証券を主要投資対象とします。通常の状態においては、[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス] の受益証券への投資を中心とします※が、各受益証券への投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。

※通常の状態においては、[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス] 受益証券への投資比率は、おおむね90%以上を目処とします。

<Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）>

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円為替ヘッジ・クラス]

米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLPを主要投資対象とし、値上がり益とインカムゲインからなるトータル・リターンを最大化を目指します。また、組入資産を原則として対円で為替ヘッジを行いません。

当ファンドは、米国のエネルギー関連事業等に投資するMLPを実質的な主要投資対象とします。また、エネルギー関連事業等を行なう企業の株式等に投資を行なう場合があります。組み入れにあたっては、資源価格の変動や景気の影響を比較的受けにくく、安定した収益の獲得が期待できるパイプラインなどの中流事業の銘柄を中心とする方針です。

原油市場は、2024年は新興国を中心に需要が強まる見込みで、これらが米国の生産拡大とMLP企業のキャッシュフロー（現金収支）増加につながると考えています。バイデン政権は主に2022年に原油高への対抗策としてSPR（戦略的石油備蓄）の取り崩しを進めてきましたが、その結果として中東などにおける予測外の地政学的イベントへの備蓄が減少しました。足元ではSPRの再補充が進んでおり、これらの背景から原油価格においてはアップサイドリスクがダウンサイドリスクよりも大きいと考えています。MLP企業は負債を活用して成長するビジネスモデルから、キャッシュフローを配当や自社株買いなどに充当する方針に転換しています。MLPを取り巻く環境としては、ファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）は良好で、インカムゲイン（配当収入）の観点からも魅力度の高い投資先であると考えます。

当ファンドでは短期的な動向よりも中長期的なリターンの向上を目的とした安定的な運用を目指しております。足元の動向を注視しつつ、引き続きボトムアップによりファンダメンタルズやバリュエーション（投資価値評価）面で魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを維持していく方針です。

[米国エネルギー革命関連ファンド Bコース（為替ヘッジなし）]

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス] および [野村マネーインカム マザーファンド] の受益証券を主要投資対象とします。通常の状態においては、[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス] の受益証券への投資を中心とします※が、各受益証券への投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。

※通常の状態においては、[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス] 受益証券への投資比率は、おおむね90%以上を目標とします。

<Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）>

[ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンドー日本円クラス]

米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLPを主要投資対象とし、値上がり益とインカムゲインからなるトータル・リターンの最大化を目指します。

当ファンドは、米国のエネルギー関連事業等に投資するMLPを実質的な主要投資対象とします。また、エネルギー関連事業等を行なう企業の株式等に投資を行なう場合があります。組み入れにあたっては、資源価格の変動や景気の影響を比較的受けにくく、安定した収益の獲得が期待できるパイプラインなどの中流事業の銘柄を中心とする方針です。

原油市場は、2024年は新興国を中心に需要が強まる見込みで、これらが米国の生産拡大とMLP企業のキャッシュフロー（現金収支）増加につながると考えています。バイデン政権は主に2022年に原油高への対抗策としてSPR（戦略的石油備蓄）の取り崩しを進めてきましたが、その結果として中東などにおける予測外の地政学的イベントへの備蓄が減少しました。足元ではSPRの再補充が進んでおり、これらの背景から原油価格においてはアップサイドリスクがダウンサイドリスクよりも大きいと考えています。MLP企業は負債を活用して成長するビジネスモデルから、キャッシュフローを配当や自社株買いなどに充当する方針に転換しています。MLPを取り巻く環境としては、ファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）は良好で、インカムゲイン（配当収入）の観点からも魅力度の高い投資先であると考えます。

当ファンドでは短期的な動向よりも中長期的なリターンの向上を目的とした安定的な運用を目指しております。足元の動向を注視しつつ、引き続きボトムアップによりファンダメンタルズやバリュエーション（投資価値評価）面で魅力的な銘柄を中心にポートフォリオを維持していく方針です。

[野村マネーインカム マザーファンド]

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○1万口当たりの費用明細

（2023年9月28日～2024年3月27日）

項 目	第124期～第129期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 29	% 0.454	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(10)	(0.164)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(17)	(0.273)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	29	0.456	
作成期間の平均基準価額は、6,373円です。			

*作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

*各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

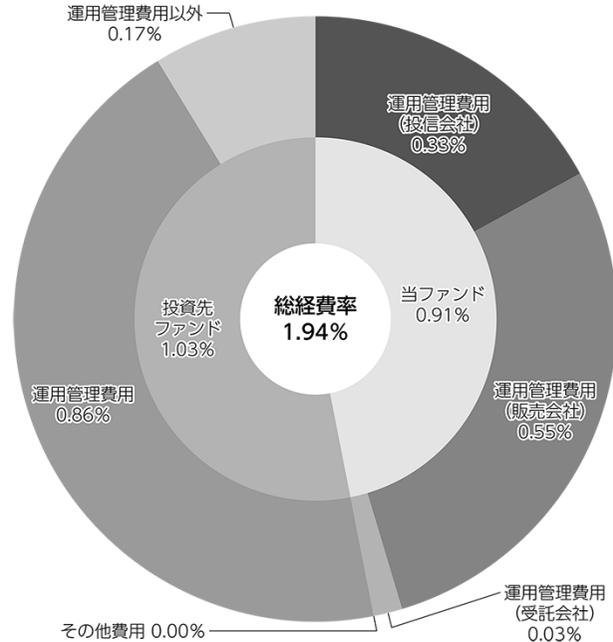
*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

（参考情報）

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.94%です。



（単位：%）

総経費率①+②+③	1.94
①当ファンドの費用の比率	0.91
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.86
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.17

（注）当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。

（注）当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

（注）当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

（注）当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

（注）投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。

（注）投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。

（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○売買及び取引の状況

（2023年9月28日～2024年3月27日）

投資信託証券

銘 柄		第124期～第129期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	ノムラ・セレクション・ファンド-ESエネルギー・ファンド-日本円為替ヘッジ・クラス	1,624	7,798	34,987	174,151

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2023年9月28日～2024年3月27日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2024年3月27日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄		第123期末	第129期末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
	ノムラ・セレクション・ファンド-ESエネルギー・ファンド-日本円為替ヘッジ・クラス	216,029	182,666	980,916	97.6
合	計	216,029	182,666	980,916	97.6

*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘 柄		第123期末	第129期末	
		口 数	口 数	評 価 額
	野村マネーインカム マザーファンド	12,000	12,000	11,958

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○投資信託財産の構成

（2024年3月27日現在）

項 目	第129期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	980,916	96.5
野村マネーインカム マザーファンド	11,958	1.2
コール・ローン等、その他	23,338	2.3
投資信託財産総額	1,016,212	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第124期末	第125期末	第126期末	第127期末	第128期末	第129期末
	2023年10月27日現在	2023年11月27日現在	2023年12月27日現在	2024年1月29日現在	2024年2月27日現在	2024年3月27日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,040,571,544	1,059,889,356	1,020,420,037	1,031,190,374	1,020,919,138	1,016,212,960
コール・ローン等	24,556,609	10,464,039	11,809,316	12,455,084	13,806,261	14,834,015
投資信託受益証券(評価額)	1,004,054,535	1,037,466,117	996,651,521	971,671,890	979,751,005	980,916,420
野村マネーインカム マザーファンド(評価額)	11,960,400	11,959,200	11,959,200	11,959,200	11,958,000	11,958,000
未収入金	—	—	—	35,104,200	15,403,872	8,504,496
未収利息	—	—	—	—	—	29
(B) 負債	3,010,933	4,874,326	4,290,396	6,324,780	6,360,536	10,932,591
未払収益分配金	841,915	824,572	806,363	789,383	752,168	709,541
未払解約金	1,383,865	3,244,031	2,706,463	4,700,248	4,892,690	9,492,033
未払信託報酬	782,301	802,818	774,766	832,132	713,095	728,394
未払利息	33	14	16	17	18	—
その他未払費用	2,819	2,891	2,788	3,000	2,565	2,623
(C) 純資産総額(A-B)	1,037,560,611	1,055,015,030	1,016,129,641	1,024,865,594	1,014,558,602	1,005,280,369
元本	1,683,831,796	1,649,145,643	1,612,726,903	1,578,767,970	1,504,336,950	1,419,083,185
次期繰越損益金	△ 646,271,185	△ 594,130,613	△ 596,597,262	△ 553,902,376	△ 489,778,348	△ 413,802,816
(D) 受益権総口数	1,683,831,796口	1,649,145,643口	1,612,726,903口	1,578,767,970口	1,504,336,950口	1,419,083,185口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,162円	6,397円	6,301円	6,492円	6,744円	7,084円

(注) 第124期首元本額は1,720,569,178円、第124～129期中追加設定元本額は31,478,472円、第124～129期中一部解約元本額は332,964,465円、1口当たり純資産額は、第124期0.6162円、第125期0.6397円、第126期0.6301円、第127期0.6492円、第128期0.6744円、第129期0.7084円です。

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○損益の状況

項 目	第124期	第125期	第126期	第127期	第128期	第129期
	2023年9月28日～ 2023年10月27日	2023年10月28日～ 2023年11月27日	2023年11月28日～ 2023年12月27日	2023年12月28日～ 2024年1月29日	2024年1月30日～ 2024年2月27日	2024年2月28日～ 2024年3月27日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	4,261,682	4,186,787	4,147,537	4,057,489	3,882,889	3,665,957
受取配当金	4,262,655	4,187,643	4,147,986	4,058,038	3,883,500	3,666,308
受取利息	—	—	—	—	—	189
支払利息	△ 973	△ 856	△ 449	△ 549	△ 611	△ 540
(B) 有価証券売買損益	7,878,791	36,191,260	△ 18,216,031	27,630,433	35,457,858	45,638,376
売買益	8,277,316	36,523,551	429,910	27,774,947	35,948,699	47,161,002
売買損	△ 398,525	△ 332,291	△ 18,645,941	△ 144,514	△ 490,841	△ 1,522,626
(C) 信託報酬等	△ 785,120	△ 805,709	△ 777,554	△ 835,132	△ 715,660	△ 731,017
(D) 当期損益金(A+B+C)	11,355,353	39,572,338	△ 14,846,048	30,852,790	38,625,087	48,573,316
(E) 前期繰越損益金	△164,997,872	△151,062,595	△109,542,169	△122,331,600	△ 87,696,004	△ 46,383,229
(F) 追加信託差損益金	△491,786,751	△481,815,784	△471,402,682	△461,634,183	△439,955,263	△415,283,362
(配当等相当額)	(247,650,688)	(242,781,389)	(237,813,249)	(233,060,754)	(222,247,472)	(211,340,209)
(売買損益相当額)	(△739,437,439)	(△724,597,173)	(△709,215,931)	(△694,694,937)	(△662,202,735)	(△626,623,571)
(G) 計(D+E+F)	△645,429,270	△593,306,041	△595,790,899	△553,112,993	△489,026,180	△413,093,275
(H) 収益分配金	△ 841,915	△ 824,572	△ 806,363	△ 789,383	△ 752,168	△ 709,541
次期繰越損益金(G+H)	△646,271,185	△594,130,613	△596,597,262	△553,902,376	△489,778,348	△413,802,816
追加信託差損益金	△491,786,751	△481,815,784	△471,402,682	△461,634,183	△439,955,263	△415,283,362
(配当等相当額)	(247,650,696)	(242,781,402)	(237,813,253)	(233,060,762)	(222,247,476)	(211,340,218)
(売買損益相当額)	(△739,437,447)	(△724,597,198)	(△709,215,935)	(△694,694,945)	(△662,202,739)	(△626,623,580)
分配準備積立金	198,749,303	197,768,292	195,645,932	194,500,592	188,360,786	179,084,166
繰越損益金	△353,233,737	△310,083,121	△320,840,512	△286,768,785	△238,183,871	△177,603,620

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2023年9月28日～2024年3月27日)は以下の通りです。

項 目	第124期	第125期	第126期	第127期	第128期	第129期
	2023年9月28日～ 2023年10月27日	2023年10月28日～ 2023年11月27日	2023年11月28日～ 2023年12月27日	2023年12月28日～ 2024年1月29日	2024年1月30日～ 2024年2月27日	2024年2月28日～ 2024年3月27日
a. 配当等収益(経費控除後)	3,989,717円	4,106,885円	3,373,824円	3,954,038円	3,815,583円	3,614,546円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	247,650,696円	242,781,408円	237,813,253円	233,060,762円	222,247,476円	211,340,218円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	195,601,501円	194,485,979円	193,078,471円	191,335,937円	185,297,371円	176,179,161円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	447,241,914円	441,374,272円	434,265,548円	428,350,737円	411,360,430円	391,133,925円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	2,656円	2,676円	2,692円	2,713円	2,734円	2,756円
g. 分配金	841,915円	824,572円	806,363円	789,383円	752,168円	709,541円
h. 分配金(1万円当たり)	5円	5円	5円	5円	5円	5円

<Aコース（為替ヘッジあり）>

○分配金のお知らせ

	第124期	第125期	第126期	第127期	第128期	第129期
1 万口当たり分配金（税込み）	5円	5円	5円	5円	5円	5円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○ 1 万口当たりの費用明細

（2023年9月28日～2024年3月27日）

項 目	第124期～第129期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 50	% 0.454	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(18)	(0.164)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(30)	(0.273)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	50	0.456	
作成期間の平均基準価額は、10,990円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

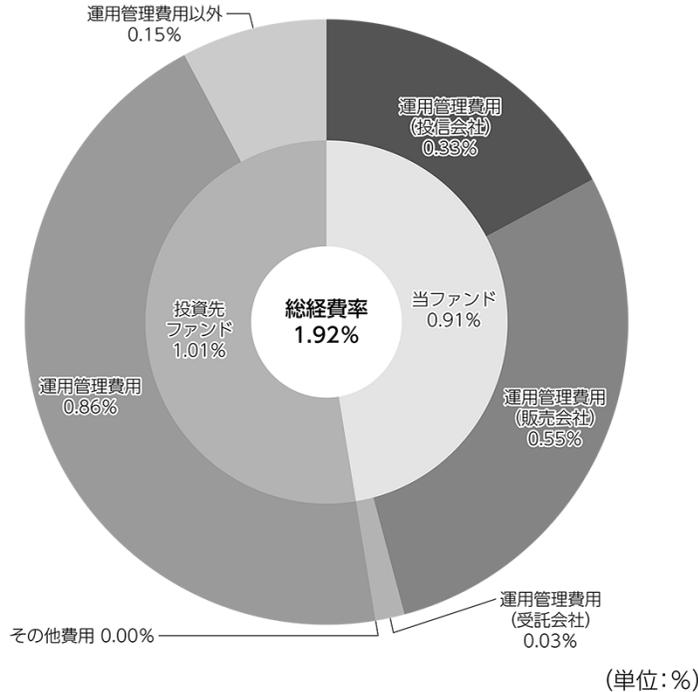
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

（参考情報）

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.92%です。



総経費率①+②+③	1.92
①当ファンドの費用の比率	0.91
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.86
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.15

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。

(注) 投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○売買及び取引の状況

（2023年9月28日～2024年3月27日）

投資信託証券

銘 柄		第124期～第129期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	ノムラ・セレクション・ファンド-USエネルギー・ファンド-日本円クラス	口	千円	口	千円
		5,791	50,497	160,521	1,395,599

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2023年9月28日～2024年3月27日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2024年3月27日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄		第123期末		第129期末	
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
	ノムラ・セレクション・ファンド-USエネルギー・ファンド-日本円クラス	口	口	千円	%
		1,129,490	974,760	9,820,707	98.2
合	計	1,129,490	974,760	9,820,707	98.2

*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘 柄		第123期末		第129期末	
		口 数	口 数	評 価 額	評 価 額
	野村マネーインカム マザーファンド	千口	千口	千円	千円
		80,000	80,000	79,720	

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○投資信託財産の構成

(2024年3月27日現在)

項 目	第129期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	9,820,707	97.5
野村マネーインカム マザーファンド	79,720	0.8
コール・ローン等、その他	172,625	1.7
投資信託財産総額	10,073,052	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第124期末	第125期末	第126期末	第127期末	第128期末	第129期末
	2023年10月27日現在	2023年11月27日現在	2023年12月27日現在	2024年1月29日現在	2024年2月27日現在	2024年3月27日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	9,866,590,060	9,948,072,912	8,974,234,775	9,349,385,977	9,680,717,754	10,073,052,854
コール・ローン等	225,111,422	158,664,828	134,793,251	175,227,778	170,663,183	172,625,513
投資信託受益証券(評価額)	9,561,742,638	9,652,679,250	8,686,712,682	9,094,430,199	9,376,628,664	9,820,707,000
野村マネーインカム マザーファンド(評価額)	79,736,000	79,728,000	79,728,000	79,728,000	79,720,000	79,720,000
未収入金	—	57,000,834	73,000,842	—	53,705,907	—
未収利息	—	—	—	—	—	341
(B) 負債	51,025,227	80,633,219	106,931,463	91,866,584	57,485,642	74,256,347
未払収益分配金	4,572,294	4,431,791	4,229,298	4,096,430	4,005,494	3,931,989
未払解約金	39,133,308	68,621,290	95,687,687	80,380,050	46,780,759	63,263,583
未払信託報酬	7,292,967	7,552,633	6,989,044	7,363,258	6,675,040	7,035,357
未払利息	308	217	184	240	233	—
その他未払費用	26,350	27,288	25,250	26,606	24,116	25,418
(C) 純資産総額(A-B)	9,815,564,833	9,867,439,693	8,867,303,312	9,257,519,393	9,623,232,112	9,998,796,507
元本	9,144,588,340	8,863,583,577	8,458,597,264	8,192,861,896	8,010,989,426	7,863,979,329
次期繰越損益金	670,976,493	1,003,856,116	408,706,048	1,064,657,497	1,612,242,686	2,134,817,178
(D) 受益権総口数	9,144,588,340口	8,863,583,577口	8,458,597,264口	8,192,861,896口	8,010,989,426口	7,863,979,329口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,734円	11,133円	10,483円	11,299円	12,013円	12,715円

(注) 第124期首元本額は9,281,235,446円、第124～129期中追加設定元本額は338,402,137円、第124～129期中一部解約元本額は1,755,658,254円、1口当たり純資産額は、第124期1.0734円、第125期1.1133円、第126期1.0483円、第127期1.1299円、第128期1.2013円、第129期1.2715円です。

<Bコース（為替ヘッジなし）>

〇損益の状況

項 目	第124期	第125期	第126期	第127期	第128期	第129期
	2023年9月28日～ 2023年10月27日	2023年10月28日～ 2023年11月27日	2023年11月28日～ 2023年12月27日	2023年12月28日～ 2024年1月29日	2024年1月30日～ 2024年2月27日	2024年2月28日～ 2024年3月27日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	22,254,307	21,776,108	20,984,425	20,321,121	19,782,334	19,470,000
受取配当金	22,264,000	21,784,932	20,990,709	20,327,530	19,787,950	19,471,816
受取利息	-	-	-	-	-	2,344
支払利息	△ 9,693	△ 8,824	△ 6,284	△ 6,409	△ 5,616	△ 4,160
(B) 有価証券売買損益	230,887,501	341,757,181	△ 558,690,161	658,464,719	560,523,857	541,028,319
売買益	234,868,645	348,950,839	17,582,778	666,182,219	566,057,984	546,217,395
売買損	△ 3,981,144	△ 7,193,658	△ 576,272,939	△ 7,717,500	△ 5,534,127	△ 5,189,076
(C) 信託報酬等	△ 7,319,317	△ 7,579,921	△ 7,014,294	△ 7,389,864	△ 6,699,156	△ 7,060,775
(D) 当期損益金(A+B+C)	245,822,491	355,953,368	△ 544,720,030	671,395,976	573,607,035	553,437,544
(E) 前期繰越損益金	1,843,411,791	2,010,680,726	2,244,784,459	1,637,984,824	2,239,215,741	2,735,212,144
(F) 追加信託差損益金	△ 1,413,685,495	△ 1,358,346,187	△ 1,287,129,083	△ 1,240,626,873	△ 1,196,574,596	△ 1,149,900,521
(配当等相当額)	(2,328,838,447)	(2,268,222,748)	(2,175,489,501)	(2,114,352,725)	(2,083,112,065)	(2,067,721,623)
(売買損益相当額)	(△ 3,742,523,942)	(△ 3,626,568,935)	(△ 3,462,618,584)	(△ 3,354,979,598)	(△ 3,279,686,661)	(△ 3,217,622,144)
(G) 計(D+E+F)	675,548,787	1,008,287,907	412,935,346	1,068,753,927	1,616,248,180	2,138,749,167
(H) 収益分配金	△ 4,572,294	△ 4,431,791	△ 4,229,298	△ 4,096,430	△ 4,005,494	△ 3,931,989
次期繰越損益金(G+H)	670,976,493	1,003,856,116	408,706,048	1,064,657,497	1,612,242,686	2,134,817,178
追加信託差損益金	△ 1,413,685,495	△ 1,358,346,187	△ 1,287,129,083	△ 1,240,626,873	△ 1,196,574,596	△ 1,149,900,521
(配当等相当額)	(2,328,838,727)	(2,268,223,013)	(2,175,489,651)	(2,114,352,850)	(2,083,112,188)	(2,067,721,728)
(売買損益相当額)	(△ 3,742,524,222)	(△ 3,626,569,200)	(△ 3,462,618,734)	(△ 3,354,979,723)	(△ 3,279,686,784)	(△ 3,217,622,249)
分配準備積立金	2,084,661,988	2,362,202,303	2,254,550,357	2,305,284,370	2,808,817,282	3,284,717,699
繰越損益金	-	-	△ 558,715,226	-	-	-

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2023年9月28日～2024年3月27日)は以下の通りです。

項 目	第124期	第125期	第126期	第127期	第128期	第129期
	2023年9月28日～ 2023年10月27日	2023年10月28日～ 2023年11月27日	2023年11月28日～ 2023年12月27日	2023年12月28日～ 2024年1月29日	2024年1月30日～ 2024年2月27日	2024年2月28日～ 2024年3月27日
a. 配当等収益(経費控除後)	21,635,973円	21,345,952円	13,995,196円	20,123,435円	19,576,387円	19,244,848円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	224,186,518円	334,607,416円	0円	111,890,764円	554,030,648円	534,192,696円
c. 信託約款に定める収益調整金	2,328,838,727円	2,268,223,013円	2,175,489,651円	2,114,352,850円	2,083,112,188円	2,067,721,728円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	1,843,411,791円	2,010,680,726円	2,244,784,459円	2,177,366,601円	2,239,215,741円	2,735,212,144円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	4,418,073,009円	4,634,857,107円	4,434,269,306円	4,423,733,650円	4,895,934,964円	5,356,371,416円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	4,831円	5,229円	5,242円	5,399円	6,111円	6,811円
g. 分配金	4,572,294円	4,431,791円	4,229,298円	4,096,430円	4,005,494円	3,931,989円
h. 分配金(1万円当たり)	5円	5円	5円	5円	5円	5円

<Bコース（為替ヘッジなし）>

○分配金のお知らせ

	第124期	第125期	第126期	第127期	第128期	第129期
1 万口当たり分配金（税込み）	5円	5円	5円	5円	5円	5円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

ノムラ・セレクション・ファンドーUSエネルギー・ファンド (日本円為替ヘッジ・クラス、日本円クラス)

2023年1月31日決算

(計算期間:2022年2月1日～2023年1月31日)

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	ケイマン諸島籍円建て外国投資信託
運 用 方 針	米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)を主要投資対象とし、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
投 資 対 象	米国の金融商品取引所に上場されているエネルギー関連事業等に投資するMLPを主要投資対象とします。
受 託 会 社	グローバル・ファンズ・トラスト・カンパニー
投 資 顧 問 会 社	野村アセットマネジメント株式会社
副 投 資 顧 問 会 社	クリアブリッジ・インベストメンツ・エルエルシー
管 理 事 務 代 行 会 社 保 管 銀 行	ノムラ・バンク(ルクセンブルグ)エス・エー

*作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに作成いたしております。

運用計算書

2023年1月31日に終了する計測期間
(米ドル)

収益

銀行口座利息	518,975
受取配当金等(源泉徴収税控除後)	6,201,835
雑収益	4,784,807
	<hr/>
収益合計	11,505,617

費用

投資顧問報酬	813,094
管理費用	111,275
保管費用	33,700
MLPに係る納税額	134,649
取引銀行報酬	4,085
受託報酬	22,276
法務報酬	2,990
立替費用	11,125
専門家報酬	28,962
	<hr/>
費用合計	1,162,156

純投資損益

	10,343,461
	<hr/>
投資有価証券売買に係る損益	(17,687,650)
外国通貨に係る損益	(1,917,802)
	<hr/>
当期実現純損益	(19,605,452)
	<hr/>
投資有価証券評価差損益	30,187,459
外国為替先渡し契約に係る評価差損益	(15,322)
	<hr/>
当期評価差損益	30,172,137
	<hr/>
運用の結果による純資産の増減額	20,910,146
	<hr/>

	1口当たり純資産価格	発行済受益証券数	純資産
Class JPY Units (in JPY)	7,126	1,519,981	10,831,570,590
Class JPY-Hedged Units (in JPY)	4,815	271,081	1,305,144,956

組入資産明細
2023年1月31日現在
(米ドル)

	数量	銘柄	評価額	純資産比率(%)
		カナダ		
普通株	149,877	ENBRIDGE INC	6,140,461	6.60
	31,800	TC ENERGY CORP	1,371,852	1.47
			<u>7,512,313</u>	<u>8.07</u>
		カナダ計	<u>7,512,313</u>	<u>8.07</u>
		アメリカ		
合資会社	619,718	ENERGY TRANSFER LP	8,229,856	8.84
	651,397	PLAINS ALL AMER LP	8,116,407	8.72
	284,132	ENTERPRISE PRODUCTS PARTNERS LP	7,273,779	7.81
	206,484	MPLX LP	7,210,421	7.75
	248,222	WESTERN MIDSTREA LP	6,706,958	7.21
	93,284	MAGELLAN MIDSTREAM PARTNERS LP	4,981,366	5.35
	84,627	CHENIERE ENERGY PARTNERS LP	4,618,095	4.96
	239,643	GENESIS ENERGY LP	2,705,569	2.91
	93,823	HOLLY ENERGY PARTNERS LP	1,769,502	1.90
	52,400	CRESTWOOD EQUITY LP	1,409,560	1.51
			<u>53,021,513</u>	<u>56.96</u>
普通株	99,200	ONEOK INC	6,793,215	7.29
	85,600	TARGA RESOURCES	6,421,712	6.90
	188,540	WILLIAMS COS INC	6,078,530	6.53
	405,595	ANTERO MIDSTREAM	4,420,986	4.75
	169,720	KINDER MORGAN INC	3,105,876	3.34
	33,200	DT MIDSTREAM	1,814,712	1.95
	46,100	HESS MIDSTREAM-A	1,423,568	1.53
	141,996	EQUITRANS MIDSTR	1,029,471	1.11
			<u>31,088,070</u>	<u>33.40</u>
		アメリカ計	<u>84,109,583</u>	<u>90.36</u>
		組入資産合計	<u>91,621,896</u>	<u>98.43</u>

外国為替先渡し契約

2023年1月31日現在

通貨(買い)		通貨(売り)		満期日	未実現損益(米ドル)
USD	18,313	JPY	2,346,610	February 10, 2023	293
USD	13,267	JPY	1,700,000	February 10, 2023	213
USD	2,890	JPY	370,340	February 10, 2023	46
USD	13,897	JPY	1,800,000	February 27, 2023	45
USD	13,865	JPY	1,800,000	February 10, 2023	43
USD	13,684	JPY	1,800,000	February 10, 2023	(138)
JPY	250,000	USD	1,924	February 10, 2023	(5)
JPY	300,000	USD	2,338	February 10, 2023	(35)
JPY	1,750,000	USD	13,643	February 10, 2023	(205)
JPY	632,432,519	USD	4,872,612	February 10, 2023	(15,974)
JPY	629,160,013	USD	4,871,227	February 27, 2023	(29,313)
					(45,030)

野村マネーインカム マザーファンド

運用報告書

第11期（決算日2024年3月27日）

作成対象期間（2023年3月28日～2024年3月27日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とし、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行いません。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行いません。 外貨建資産への投資は行いません。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		期騰	落中率			
7期(2020年3月27日)	円 9,989		% △0.1	% 31.6	% —	百万円 91
8期(2021年3月29日)	9,982		△0.1	54.8	—	91
9期(2022年3月28日)	9,974		△0.1	54.5	—	91
10期(2023年3月27日)	9,969		△0.1	57.9	—	91
11期(2024年3月27日)	9,965		△0.0	79.7	—	91

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

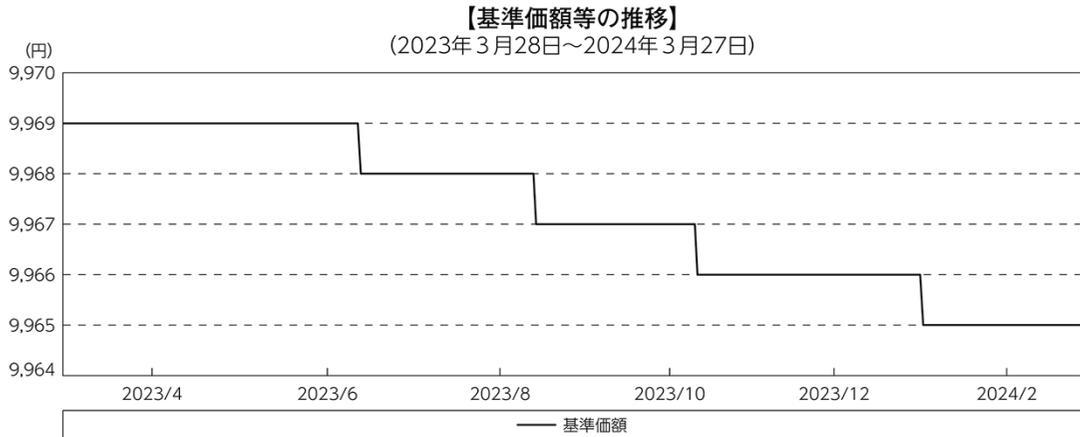
年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	債券率
		騰	落率			
(期首) 2023年3月27日	円 9,969		% —	% 57.9	% —	% —
3月末	9,969		0.0	57.9	—	—
4月末	9,969		0.0	57.9	—	—
5月末	9,969		0.0	57.9	—	—
6月末	9,969		0.0	57.9	—	—
7月末	9,968		△0.0	57.9	—	—
8月末	9,968		△0.0	57.9	—	—
9月末	9,967		△0.0	57.9	—	—
10月末	9,967		△0.0	57.9	—	—
11月末	9,966		△0.0	57.9	—	—
12月末	9,966		△0.0	36.0	—	—
2024年1月末	9,965		△0.0	57.9	—	—
2月末	9,965		△0.0	57.9	—	—
(期末) 2024年3月27日	9,965		△0.0	79.7	—	—

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

投資している短期有価証券やコール・ローンなどのマイナス金利環境を要因とする支払利息等。

○投資環境

国内経済は、緩やかな回復が続きました。このような中、日銀は2023年7月にイールドカーブ・コントロールの運用を柔軟化し、実質的な長期金利の上限を＋1％とすることを決定、さらに10月には上限として設定した＋1％を「上限の目途」と変更しました。また2024年3月には、イールドカーブ・コントロールの運用を解除するとともに、無担保コールレートを0～0.1％程度で推移するよう促すことを決定しました。

TDB（国庫短期証券）3ヵ月物の利回りは、概ね－0.1％～－0.3％台で推移しましたが、期末にかけて一時0％程度に上昇しました。また、無担保コール翌日物金利は－0.01％～－0.08％程度で推移しましたが、期末にかけて0.07％台に上昇しました。

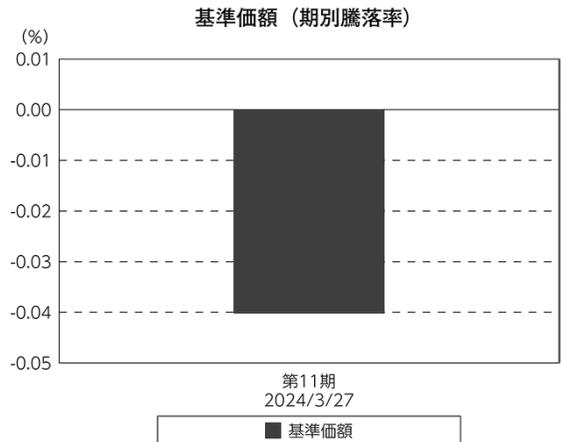
○当ファンドのポートフォリオ

残存1年以内の公社債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○1万口当たりの費用明細

(2023年3月28日～2024年3月27日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2023年3月28日～2024年3月27日)

公社債

		買付額	売付額
国内		千円	千円
	国債証券	40,000	39,999
	特殊債券	179,388	—
			(159,000)

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未満は切り捨て。

*()内は償還等による増減分です。

○利害関係人との取引状況等

(2023年3月28日～2024年3月27日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年3月27日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	当 期 末							
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
特殊債券 (除く金融債)	千円 73,000 (73,000)	千円 73,105 (73,105)	% 79.7 (79.7)	% — (—)	% — (—)	% — (—)	% 79.7 (79.7)	
合 計	73,000 (73,000)	73,105 (73,105)	79.7 (79.7)	— (—)	— (—)	— (—)	79.7 (79.7)	

*()内は非上場債で内書きです。

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	柄	当 期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
特殊債券(除く金融債)		%	千円	千円	
政保	地方公共団体金融機構債券 第62回	0.601	20,000	20,034	2024/7/16
	日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第213回	0.645	20,000	20,001	2024/3/29
	日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第222回	0.601	33,000	33,069	2024/7/31
合 計			73,000	73,105	

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年3月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	73,105	65.4
コール・ローン等、その他	38,629	34.6
投資信託財産総額	111,734	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年3月27日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	111,734,945
コール・ローン等	38,569,478
公社債(評価額)	73,105,355
未収利息	53,592
前払費用	6,520
(B) 負債	20,034,000
未払金	20,034,000
(C) 純資産総額(A-B)	91,700,945
元本	92,019,992
次期繰越損益金	△ 319,047
(D) 受益権総口数	92,019,992口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,965円

(注) 期首元本額は92,019,992円、期中追加設定元本額は0円、期中一部解約元本額は0円、1口当たり純資産額は0.9965円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
・米国エネルギー革命関連ファンド Bコース(為替ヘッジなし) 80,000,000円
・米国エネルギー革命関連ファンド Aコース(為替ヘッジあり) 12,000,000円
・米国エネルギー革命関連ファンド(年1回決算型) 為替ヘッジあり 9,996円
・米国エネルギー革命関連ファンド(年1回決算型) 為替ヘッジなし 9,996円

○損益の状況

(2023年3月28日~2024年3月27日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	362,192
受取利息	381,696
支払利息	△ 19,504
(B) 有価証券売買損益	△396,879
売買損	△396,879
(C) 当期損益金(A+B)	△ 34,687
(D) 前期繰越損益金	△284,360
(E) 計(C+D)	△319,047
次期繰越損益金(E)	△319,047

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

○お知らせ

該当事項はございません。